

ふれあい

No.88

2023.4.15 発行

社会福祉法人 池上長寿園 羽田・糀谷事業部門

特別養護老人ホーム羽田
羽田高齢者在宅サービスセンター
大田区地域包括支援センター羽田



社会福祉法人

池上長寿園

IKEGAMI CHOJUEIN



「窓あけて窓いっぱい春」

統括事業所長

千葉 真由子

年々春の訪れが早まり、東京の桜は3月末に満開を迎えるのが常となりました。現職に着任して3年目を迎える今、特養羽田に咲く桜を見上げながら、新年度を迎える気持ちを応援してくれるかなのような3月に咲く桜も良いなと思っています。

ここ3年は、感染症対策を第一としたサービス提供に終始し、お花見の行事等も以前のように行うことが出来ませんでした。今後は、引き続き感染症対策をしつつ行い、新しい生活のあり方等を工夫しながら、少しずつ地域活動への参加や施設行事の企画を進めていきたいと考えています。皆様にご意見をうかがうなどお力をいただくことがたくさんあると思います。

「窓をあける」令和5年度、私どもの施設運営にご理解ご協力賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



羽田高齢者在宅サービスセンター

3月、1階のご利用者様の天井飾り作りは、4月分の飾りとして「新緑」をテーマとした装飾作りとなりました。ちょうど作っている頃は、「今年の桜の開花は、気温が高い為例年より早いのでは？」と、連日テレビ等で報じられていた頃でしたね。



一生懸命に楽しんで虫を作っている様子です。羽に斑点をつける、それを紐につける等、いくつかの工程を分業して行っていました。



こちらは蝶の形に切った画用紙を、紙テープに貼り付けている作業です。白と黄緑の花は、「お花紙」を蛇腹に折って広げたものとなります。きれいにフワッと仕上げる為に、皆様工夫して作業をされています。なかなかセンスが必要な作業なんです！



下を向いた状態で集中して作業を行っている為、時々休憩も兼ねて、体操の時間を入れる事もあります。



出来上がったものをつなげて、室内の天井に飾り付けた状態です。一番長い所は6メートルほどあります。結構長いんですね。皆様のおかげで素敵な飾りができました。



5階の皆様は、少し前になります。雪ダルマ作りを行いました。あの乳酸菌飲料の空の容器を集めてそれに綿を巻いて、飾りをつけて作ったものです。こちらも作業工程は様々ありました。



毛糸を切る、束ねる、飾りのパーツをつける等あります。出来上がりはこのように可愛くなりました。なんとなく、作った方に似ているような・・・？



特別養護老人ホーム羽田

ひな祭り

ひな人形の前で記念撮影や、甘酒の提供、職員による沖縄の楽器三線の演奏を行いました。音楽に合わせて踊り出すご利用者様もいらしてとても盛り上がりました。

うふふ♡



花見

天候と桜の開花状況を確認しながら、ベランダや中庭からお花見をしました。

桜がきれいね♡



肌寒い日もありましたが、やっと!! やっと!! やっと!!! 中庭に出て外気浴ができました。撮影した写真は後日、フレームに入れて皆さんにプレゼントしました。お花見の後はみんなでジュースを飲んで楽しみました。



夢プラン

来年の花見は土手まで行きましょうね!

「夢プラン」とはご利用者の方々に「今やりたいこと」を伺い、それを実現する・叶えるプランのことです。

今回は第2弾を行い、昼食をデリバリーしました。ハンバーグ、うな丼、鉄火丼など、好きなものを選んで注文。美味しいととても喜ばれていました。



3年ぶりに地域の防災・防火パトロールが再開。11月、12月、3月と夜回りに参加しました。



うまい! 最高!!



天気良かったので、食後は屋上に出て景色や飛行機を眺めたり外気浴を楽しみました。



★地域包括支援センター羽田★

4月になり新年度がスタートいたしました。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

前回のふれあいでも取り上げましたが、令和5年1月、羽田空港第3ターミナルに直結する複合商業施設「羽田エアポートガーデン」がグランドオープンしました。

皆さん、行かれましたか？

羽田エアポートガーデンは、日本の文化や伝統、味などを発信する店舗が、大きく5つのゾーンで構成されています。さらに日本最大級のエアポートホテル、24時間営業の温浴施設、イベントホール、会議室、バスターミナルなどレジャーやビジネスに対応する機能を備えている施設になっています。

羽田エアポートガーデンの周辺には羽田イノベーションシティ、穴守稲荷神社、白魚稲荷神社、玉川弁財天、五十間鼻など、羽田の歴史と未来に出会う事ができる名所があります。

歴史も自然も深く、未来を感じられる事ができる羽田散歩に出かけてみてはいかがでしょうか？



♪シニアステーション羽田★

今年度もどうぞよろしく願いいたします。

シニアステーション羽田では、令和5年度も地域のフレイル予防の拠点となるべく活動していきたいと考えています。

令和5年度からの取り組みとして「モルック」を実施していきます。

皆さん、モルックは知っていますか？ フィンランド発祥のスポーツ、「モルック」は、木の棒を投げ、倒したピンの点数が50点になるように競うもので、50点を超える25点に減点されるなど、体を動かしながら頭も使うのが特徴です。ルールもシンプルで技術だけでなく戦略性が鍵を握る事から、認知症予防にも効果があると言われていきます。

そのため、シニアステーション羽田では、令和5年4月から定期的にモルックを講座に取り入れていく事にしました。初めは、どのようにすれば良いかわからない事もありますが、ルールがシンプルなため、行っていくうちに楽しくなる競技になっていきます。

今後、地域包括支援センター羽田で実施しています認知症カフェでも取り入れていきたいと考えています。興味ある方はぜひ参加してみてください。

特養羽田家族会便り

家族会の藤城です。

私事では、正月明け早々に入院手術という憂き目に遭い、大腸の一部切除を余儀無くされる事と成りました。

個人の成り行きには関わらず、世の趨勢は最近上昇機運の様で、コロナの取り扱いが第2類から第5類に変更されたり、WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)で14年ぶりに世界一を奪還。一次ラウンドから7戦全勝という素晴らしい戦績を残しての結果です。将棋界では藤井聡太さんの最年少六冠達成。世界フィギュアでは女子の坂本花織、男子の宇野昌磨の連覇。ペアの三浦璃来・木原龍一(りくりゅう)の優勝。

何でしょう、こんなにも若さがエネルギーギッシュに盛り上がって居るこの時に、気持ちの高揚を引き継いで、自己研鑽に励み、大らかに過して行きたいと思うのですよ。小さく凝り固まった自我を打破したいですね。

「特養羽田家族懇談会」の開催について コロナ禍により見合わせていました家族懇談会を今年度より開催させて頂きたいと思えます。日程等につきましては、ご家族様宛に別途書面にてお知らせいたします。

施設長 岩月

ショートステイ担当



一木職員



矢部職員

安心して楽しめるショートステイを今後もご提供していきたいと思えます。ご利用をお待ちしております！

【人事異動のお知らせ】

《特養》

新規採用職員

波木井 裕亮
大井 梨央

転出

池原 美礼(養護)
角田 英二(特養たまがわ)
和久井 洋子(特養蒲田)

《編集後記》

施設庭の桜も満開に咲き、2階の食堂の窓からは一面桜が美しく咲き誇り、ご利用者様は春景色を楽しまれています。

新年度も新人職員と共にフレッシュな気持ちで職員一丸となって頑張りますのでよろしくお願い致します。

令和5年4月15日発行

羽田事業部門 地域貢献委員会